

前小だより

船橋市立前原小学校
令和5年度年特別号
047-472-2156

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果より

令和5年度全国学力・学習状況調査が4月に実施されました。今年度は、国語と算数の2教科の調査が行われました。今年度の調査の結果からわかる本校児童の姿をお知らせいたします。学校では、今回の結果をもとにさらなる教育活動の工夫と改善に取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、分析結果を参考にいただき、学習習慣や生活習慣の改善にお役立ていただければと思います。

教科に関する調査結果より

【教科における全国との比較】

	国語	算数
本校	○	◎
千葉県	△	△

各教科ともに良好である。

全国との比較において

- ・10ポイント以上上回っている。…◎
- ・上回っている。…○
- ・下回っている。…△

全国平均正答率を100とした場合の
相対値で比較

【各教科 内容・領域別 問題形式別 比較】

国語								
	学習指導要領の内容					問題形式		
	言葉の特徴や使い 方に関する事項	情報の扱い方に 関する事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
本校	○	◎	○	△	◎	○	◎	○
千葉県	△	△	○	△	○	△	△	△

内容別に見ると、概ねどの項目も全国平均を上回っており良好である。特に「情報の扱い方に関する事項」「読むこと」に関しては、全国平均を大きく上回っている。「書くこと」に関しては、全国平均を下回っており、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題が見られる。問題形式別に見ると、どの項目も良好であり、特に短答式の正答率が全国を大きく上回っている。無回答については、概ねどの設問においても全国平均よりも少なく、良い傾向にある。

算数								
	学習指導要領の領域					問題形式		
	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	選択式	短答式	記述式
本校	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎
千葉県	△	△	△	△	△	△	△	△

領域別に見ても問題形式別に見ても、どの項目も全国平均を大きく上回っており大変良好である。特に「データの活用」の領域に関しては、全国平均を20ポイント以上上回っており、図表やグラフなどから正確に情報を読み取る力がしっかりと定着していることが伺える。また、「記述式」の形式に関しても、全国平均を20ポイント以上上回っており、数や式、言葉を用いて自分の考えを記述する

力がしっかりと定着していることが伺える。無回答については、概ねどの設問においても全国平均よりも少なく良い傾向にある。全体的に平均の結果は非常に良好であるが、個別に見ると正答率が高い児童が多い一方で、正答率が低い児童もいる。

【今回の結果を踏まえてこれからの学習指導で力をいれていくこと】

<国語>

書く力をつけるための活動に力を入れていきます。図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるようにしていきたいと考えています。情報を関連付けたりデータを活用したりして根拠を示しながら、順序立てて分かりやすく自分の考えを書くことができるよう指導していきます。また、教科に限らず文や文章を書く活動を多く取り入れ、文章で記述することに慣れさせていくように努めます。

<算数>

どの領域においても引き続き、「なぜそのように考えたのか」を大切にしていきます。数や式、言葉を用いて自分の考えを表現できるようにしていきたいと考えています。また、学習内容や領域によって、一人一人がより良い学びとなるよう、個別の習熟に応じて学習の手立てを講じていきます。

生活習慣や学習状況等に関する調査結果より

本校の調査結果から、以下の設問項目で肯定的な回答をしている児童の方が教科の正答率が高い傾向が見られました。

○「朝食を毎朝食べていますか」

→朝食を毎朝食べている児童の正答率が明らかに高い傾向にありました。朝食をしっかりと食べることで様々な効果が期待できます。引き続きよろしく願いいたします。

○「人が困っているときは、進んで助けていますか」

→思いやりの気持ちを持ち、人が困っているときには、進んで助けることのできる児童を育てたいと考えています。

○「読書は好きですか」

→読書が好きであればあるほど、正答率が高い傾向にありました。また、1日当たりの読書時間（平日授業以外）については、「10分以上1時間未満」と回答した児童の正答率が高かったです。毎日の読書習慣が大切であると考えられます。児童の読書習慣が身につくような教育活動を行っていきたくと考えています。

○「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」

→「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と考えることのできる児童を育てていきたいと考えています。

○「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」

→道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動を意識して取り入れていきたいと考えています。

○「国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか」

→授業の中でも、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることや、相手と好ましい関係をつくることのできるような言葉の使い方等を伝えていきたいと考えています。

○「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」

→日常の中で幸せを見つけたり感じ取ったりできるような児童を育てていきたいと考えています。また、児童がより多くの場面で幸せな気持ちになれるような教育活動を行っていきたくと考えています。